



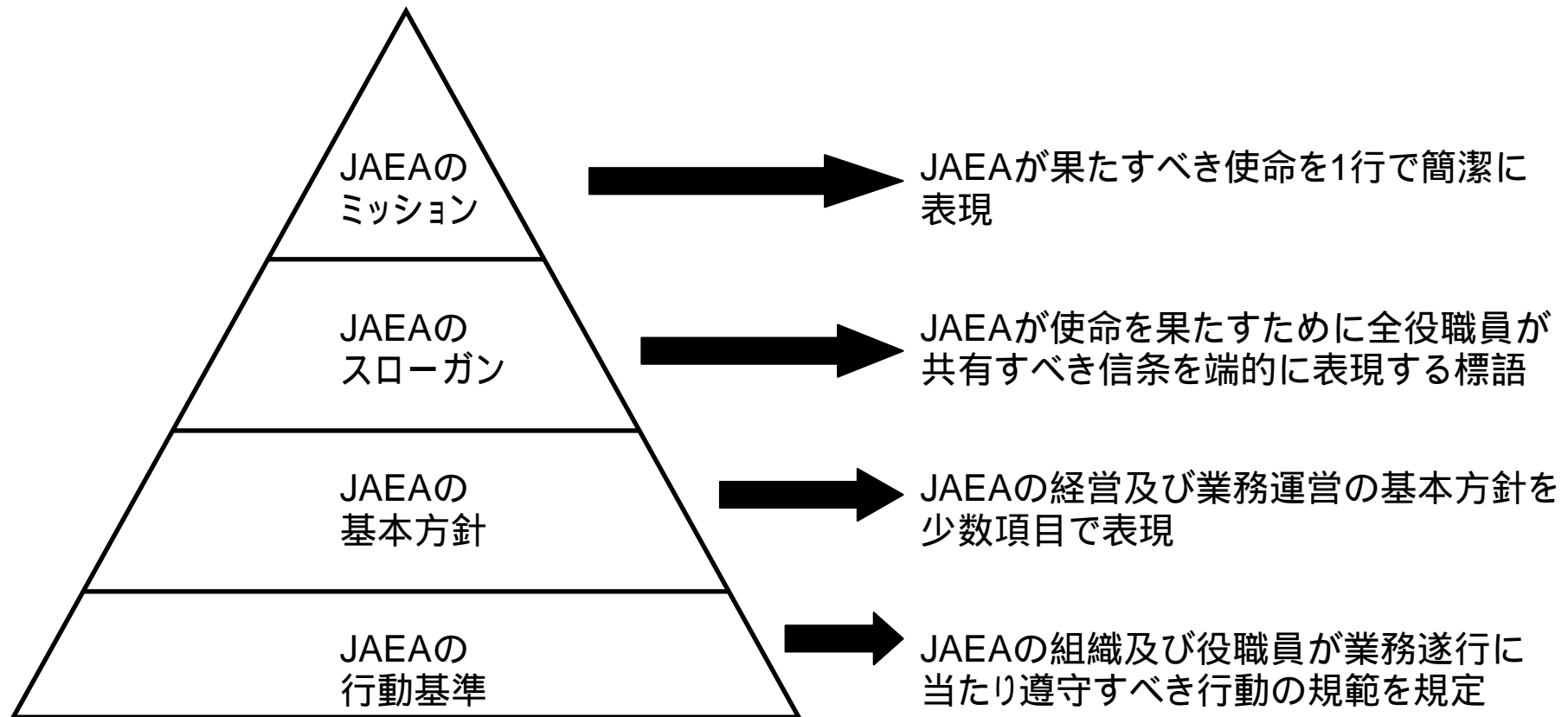
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
Japan Atomic Energy Agency

JAEAの経営理念について

日本原子力研究開発機構

JAEAの経営理念の体系

原子力機構の経営理念は階層構造で体系化して規定する
・原子力機構の設立目的とミッションを踏まえ、役職員の業務運営の規範とする



JAEAのミッション

『原子力の未来を切り拓き、
人類社会の福祉に貢献する』

目的：JAEAが果たすべき使命を1行で簡潔に表現

JAEAのミッション (詳細版)：

私たちは、安全確保を大前提として、我が国のエネルギーの安定確保及び地球環境問題の解決並びに新しい科学技術や産業の創出を目指した原子力の研究開発を総合的、計画的かつ効率的に行うとともに、成果の普及等を行うことにより、人類社会の福祉及び国民生活の水準向上に貢献を果たします。

【参考】JAEAの目的(原子力機構法)：

原子力基本法第二条に規定する基本方針に基づき、原子力に関する基礎的研究及び応用の研究並びに核燃料サイクルを確立するための高速増殖炉及びこれに必要な核燃料物質の開発並びに核燃料物質の再処理に関する技術及び高レベル放射性廃棄物の処分等に関する技術の開発を総合的、計画的かつ効率的に行うとともに、これらの成果の普及等を行い、もって人類社会の福祉及び国民生活の水準向上に資する原子力の研究、開発及び利用の促進に寄与することを目的とする。

JAEAのスローガン

『高い志 豊かな発想 強い意志』

目的: JAEAが使命を果たすために全役職員が共有すべき信条を端的に表現する標語

解説

- 二法人の統合及び独立行政法人化という、「二つの組織改革」を実現し、JAEAの新たな伝統を創出するために、役職員が共有すべき信条
- 原子力に関する我が国唯一の総合的研究開発機関として、世界中核的拠点(Center of Excellence)を目指すというJAEAの組織目標を実現
- このために、それぞれの分野で「世界一を目指す」という『高い志』を持ち、国民の負託や社会の要請に応えて創造性あふれる研究開発成果を生み出せるよう『豊かな発想』を併せ持ち、さらには、責任感をもって粘り強く目標を達成するための『強い意志』が必要

JAEAの基本方針

目的：JAEAの経営及び業務運営の基本方針を少数項目で表現

安全確保の徹底
創造性あふれる研究開発
現場の重視
効率的な業務運営
社会からの信頼

私たちは、JAEAに与えられた使命を果たすために、安全確保の徹底を大前提として、創造性あふれる研究開発を進めます。このために、常に、研究開発と施設管理の現場を重視します。また、独立行政法人として求められる効率的な業務運営に努めます。さらに、これらに加えて、立地地域との共生や情報公開に努めることにより、社会からの信頼を得るための不断の努力を行います。

JAEAの基本方針(解説)

安全確保の徹底

【解説】業務運営の大前提として、自らの施設の安全確保及び品質保証を徹底すること

創造性あふれる研究開発

【解説】原子力の総合的研究開発機関として、設立目的に照らして創造性あふれる研究開発の成果をあげるとともに、成果の普及や産業の創生等により国民社会に対して貢献すること

現場の重視

【解説】研究開発成果の創出と安全確保の徹底を両立させるため、経営の視点・拠点を現場に置くとともに、現場重視の人員配置・人材育成を行うこと

効率的な業務運営

【解説】自ら事業の選択と経営資源を集中を目指すとともに、独立行政法人として効果的、効率的な業務運営を図ること

社会からの信頼

【解説】業務を遂行する上で不可欠の前提条件として国民や社会からの信頼を得ること、このため、立地地域との共生、情報公開(経営の透明性)及び研究成果の社会への還元、法令・規則遵守、ステークホルダーとの良好な関係の構築等を行うこと

JAEAの行動基準(考え方)

目的: JAEAの組織及び役職員が業務遂行に当たり遵守すべき行動の規範を表現

基本的考え方

- JAEAの経営理念の一部として規定
- 「基本方針」を受けて、具体的な行動の基準にブレークダウン
- 成果の国民への還元、安全最優先、地域との共生、法令順守、CSR(法人の社会的責任)、経営の透明性と情報公開、守秘義務、効率的かつ適正な業務運営、人権・人格の尊重などの観点から記載